

井原市立高屋小学校

校長室だより

令和6年度 No.5

- 教育目標：心豊かでたくましく、夢をもつてのびゆく子どもの育成 -

「高屋を愛する子」

㊦くましい子 目標をもち粘り強く取り組む子ども

㊦んがえる子 集中して学び進んで発表する子ども

㊦さしい子 やさしい言動ができる子ども



最後まで全力で！（高屋ソフトボール少年団）



8月25日(日)に、第56回井原市少年ソフトボール大会が行われ、6年生は最後の公式戦でした。チーム全員が声を出して最後まで全力で頑張り、「敢闘賞」をいただきました。

2学期始業式(新しい仲間2名を加えて157名でのスタート)



8月28日(水)に、2学期の始業式を行いました。新しい仲間2名を加え157名になりました。6年生の合い言葉「For」が書かれたデニムの旗と、6年生が「学校のため」に頑張っていることを紹介し下級生は「2学期もよろしくお願いします。」と、これまでの感謝とお願いをしました。

みんなを笑顔にする「高屋っ子のあいさつ」



9月に入って、校門の前で民家の塀の工事をしています。登下校で子どもたちはそこを元気な声であいさつをしながら通っています。工事をされている方が「この学校の子どもはあいさつが素晴らしい。」「こんな小学生見たことがない。」「日本の将来は明るい。」と褒めていただき、子どもたちにそのことを伝えました。「あいさつ運動」の成果が光るエピソードです。

地域の方々に育てられる 高屋っ子 (ミシンボランティア)



6年生が家庭科で、「ミシンボランティア(地域の方々)」の指導を受けながら、エプロンを作っています。個別に丁寧に指導をしていただき、ミシン縫いがだんだん上達しているようです。

美星天文台へ行きました！(ふるさと井原魅力発見事業 4年生)



9月3日(火)に、4年生が「美星天文台」と「中世夢が原」へ行きました。望遠鏡で昼間の「カペラ」を見たり、竹とんぼづくりをしたりしました。井原市には「こんな素敵な施設がある」ことを体験し、笑顔いっぱいの日を過ごしました。